

★令和元年度県高校新人陸上競技大会

酒田市：光ヶ丘陸上競技場9月13日（金）～15日（日）

黒坂康平（2年・真中）が100M・200M 両種目で決勝進出！！



東北大会出場を目指して夏の練習を頑張ってきた黒坂は順当に2種目とも決勝に進出することができました。しかし肝心の決勝では1段階ギアを上げることができず、後半トップの選手たちにおいていかれたレースになってしまいました。練習でできていた「力強くもスムーズな動き」ができず、力を十分に発揮することができませんでした。練習段階から1本目、2本目、3本目とギアを上げていく練習をしてきていただけに、非常にもったいないレースになってしまいました。来季の課題は明白。予選、準決勝、決勝とラウンドごとにギアを上げ、しっかり勝ち切ることで。

高橋薫（1年・真中）は1年生ながらハンマー 投げで見事6位入賞！！

春の県高校総体では16m台と、まったく試合をさせてもらえなかった高橋は、夏の投げ込みでひと回りたくましくなって県大会に帰ってきました。記録は35m29の自己ベストで第6位に入賞と力を十分に出し切ることができました。体力とともにこつこつ取り組んできた技術面の向上が、今回の結果につながったのだと思います。順調に成長を遂げているので、今シーズン中の大台突破（40m）を目指してこれからも貪欲にハンマー投げの技術を追求して行ってほしいと思います。また、筋力もまだまだ足りないので、パワーアップも大きな課題です。



400mHに出場の田鎖智陽（2年・真中）、やり投げに 出場の高橋聖斗（1年・真中）はともに自己ベストならず。



400mH2戦目の田鎖は、県大会にコンディションを合わせることができず無念の予選落ち。記録も地区予選より落ちてしまい、目指すべきところとかけ離れた結果となりました。この大会にピークを持ってこることができた選手とそうでない選手との差があからさまに出た結果です。今後の教訓にしてほしいと思います。やり投げに出場した高橋は、1投目に痛恨のファールを犯してしまい試合のリズムが崩れました。1投目でリズムを掴まなければならないところを、真逆のことをしてしまいました。まだ1年生なので、いい経験だと思って次につなげてほしいです。円盤投げにも出場した高橋薫は自己ベストに10cm足りなかったものの、リラックスしたい投てきをするすることができました。

令和元年度県高校新人陸上競技大会 結果

2019/9/13~15 光ヶ丘陸上競技場

日付	性別	種目	R	氏名	記録	風速	結果	歴代	備考
###	男	100m	予	黒坂 康平	11.60	-1.7	4組2着	-	決勝進出
###	男	100m	決	黒坂 康平	11.32	+0.2	第6位	-	
###	男	200m	予	黒坂 康平	23.21	+0.5	3組3着	-	決勝進出
###	男	200m	決	黒坂 康平	22.85	+1.3	第8位	2位 stay	PB
###	男	400mH	予	田鎖 智陽	1.08.66	-	4組7着	-	
###	男	円盤投	決	高橋 薫	29.62	-	第10位	-	
###	男	ハンマー投	決	高橋 薫	35.29	-	第6位	2位 stay	PB
###	男	やり投	決	高橋 聖斗	37.23	-	第13位	-	

※PB-ハッパカスト